



多田石材店だより



えいとくん

こんにちは。多田石材店の多田稔です。これまでご縁のあったお客様、またこれからお目にかかる皆様とのご縁つなぎとして、ニュースレターを発行することになりました。どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、我が家には二匹の愛犬(えいと7歳♂、なな6歳♀)がいます。毎朝私の顔を見ると、遊んでもらいたくて、元気いっぱい尻尾をぶんぶん振りながら向かってきますが、二匹とも遊び方が違います。えいとはボールを投げろといわんばかりに目の前に落とし、投げたボールを拾っては持って来るの繰り返し。ななは「膝に乗せて!」と私の足をかじってくるので、膝に乗せて新聞を読むのが仕事に出かける前のルーティンとなっています。先日、えいとが肉球を痛めてボール遊びができずふてっけている様子を見て、自分まで悲しい気分……遊んであげていたつもりが、実は私が二匹に元気をチャージしてもらっていることに気がついた次第です。こんな何気ないことも私の活力源になっています。



ななちゃん

知っていますか? 9月の記念日

●9月9日は「救急の日」です

1982年に、消防庁と厚生省(現在の厚生労働省)が制定しました。日付は「きゅう(9)きゅう(9)」(救急)の語呂合わせで、救急業務や救急医療について、一般の人々の理解と認識を深めることや、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的として制定されました。この日を含む一週間を「救急医療週間」として、救急処置の講演会や体験会など様々なイベントが開催されています。



■発行者: 多田石材店

多田 稔 (ただみのる)

山梨県甲府市上石田出身。石材店を営む父のもとで育ち、お墓づくりの仕事を始め、30年になりました。たくさんのお客様やお寺様に支えられ、今日まで歩んでまいりました。当店では、ご相談から施工まで、私が直接担当させていただきます。趣味は愛犬と遊ぶことです。



多田石材店
0120-149-814
山梨県甲府市伊勢4丁目22-4



～お墓・仏事のミニ知識～



★墓前のお花といえば・・・美しく格調高い「菊の花」



9月9日は五節句の一つ「重陽の節句」で、「菊の節句」とも呼ばれます。菊は「邪気を払い、長寿の効能がある」と信じられおり、菊の節句では菊酒を飲んで無病息災や長寿を願います。日本で菊が墓前の供花とされるようになったのは、この「邪気を払う」という点や、高貴で格調高い花だったこと、時代を経て身近な花になっ

ていったことなどが理由のようです。実は菊の花は種類の違いで開花の時期が異なるため、年間を通じて手に入りやすい花でもあり、花持ちが良いことから、長くきれいな花を楽しむことができます。いつもきれいな花を供え、心安らかに眠ってほしいという思いは、今も昔も同じですね。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



葬儀や告別式での所作のひとつ「お焼香」。もともとは何をきっかけに生まれたのでしょうか？

- ① 消臭のため
- ② 魔よけのため
- ③ リラックスのため



お釈迦様の時代、儀式では香が欠かせないものでした。その背景には、ある生活上の理由もあったようです。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの思いで、発行しています。